

28年度食品ロス削減全国運動「食品ロス見直しデー」運動のまとめ

全国生活学校連絡協議会
公益財団法人あしたの日本を創る協会

《運動の方法》

- ・毎月1日を「食品ロス見直しデー」とし、食品ロスになったものの重さを量り削減家計簿に記入してもらう。
- ・削減家計簿に記入するだけなので個人でも運動に参加でき、しかも台所でできる簡単な方法をとった。

《運動の目的》

- ・家庭から出る食品ロスを削減できるのは家庭の主婦が中心となって活動している生活学校しかないとの思いから始まった運動。
- ・毎月1回、食品ロスになったものの重さを量り削減家計簿に記入してもらうことで、自分が出している食品ロスがどれくらいなのかを知ることができる。また、翌月は前月と比べてどれくらい減らしたかが分かり、食品ロスを削減していると実感できる活動であり、意識の啓発・削減の実践をしていくことを目的とした。
- ・啓発にとどまることなく、実践活動として、広く一般の人にも参加してもらうことにした。

《運動の意義》

- ・行政にはできない、個人の家庭に運動の輪を広げることができた。
- ・27年度から始め、28年度は2年目となる。27年度（7月-3月）と28年度（7月-3月）を比較すると、1世帯当たりの食品ロス量は、1,801.7g/年→1,314.4g/年（27.0%減）と減っており、この実践活動の効果が非常に大きいことを示した。
- ・「食品ロス削減家計簿」に毎月1回記入するだけで、「食品ロスを出さないようにしないと」という意識を定着できることが分かった。

《「食品ロス見直しデー」の結果》

27年度

運動期間：平成27年7月1日～平成28年3月1日

参加状況：削減家計簿記入2,969世帯

28年度

運動期間：平成28年7月1日～平成29年3月1日

参加状況：削減家計簿記入2,930世帯

食品ロス量（全国）：

	食品ロス量(g)		1世帯当たり平均		増減	1人当たり平均		増減
	27年度	28年度	27年度	28年度		27年度	28年度	
7月	549,644	399,193	185.1	136.2	26.4%減	74.1	57.5	22.4%減
8月	650,628	474,722	219.1	162.0	26.1%減	88.0	66.0	25.0%減
9月	605,745	447,530	204.0	152.7	25.1%減	81.9	63.8	22.1%減
10月	534,924	395,915	180.2	135.1	25.0%減	72.3	56.6	21.7%減
11月	550,592	380,891	185.4	130.0	29.9%減	74.7	54.3	27.3%減
12月	666,773	470,763	224.6	160.7	28.5%減	89.7	67.5	24.7%減
1月	464,036	322,145	156.3	109.9	29.7%減	62.8	46.4	26.1%減
2月	686,754	505,898	231.3	172.7	25.3%減	92.4	71.4	22.7%減
3月	640,348	454,555	215.7	155.1	28.1%減	86.2	64.9	24.7%減
合計	5,349,444	3,851,612	1,801.7	1,314.4	27.0%減	722.1	548.4	24.1%減

※26年度は10月11月のみ試験的に実施した。10月の1世帯当たり平均は495.0g、11月の1世帯当たり平均は448.3gだった。27年度と比較すると、10月の場合63.6%減となっている。11月の場合58.6%減となっている。

《「食品ロス見直しデー」参加者の声》

- ・食品ロスを出さないように日頃心がけているつもりでも、このように記録してみると、まだまだ安売りやまとめ買いをしてロスを出しているのを実感しています。良い勉強になりました。
- ・1世帯の平均が記入されていて大変参考になった。冷蔵庫のなかも前より隙間が目立ってすっきり。ごみ減にもなります。調査の機会に恵まれて大感謝です。記さずともこの気持ちは継続していきたいです。
- ・食べられるものを捨てない習慣を作るために、買い物を余分にしないようにしたり、少し残った食材を炒め物にするなどしました。家庭ごみがとてもすくなくなったことに驚いています。